

# みんなのギャー

市民の皆さんの投稿コーナーです。  
誌面の都合で、掲載できないことがあります。  
締め切りは、前月10日です。

投稿・問い合わせ  
福津市中央公民館  
☎43・2100  
FAX 43・2868

## 飲酒運転撲滅運動始まる

地域婦人会だより

「飲酒運転は、絶対しない・させない・許さない」を掲げて8月25日から年末まで実施する「福岡県飲酒運転撲滅キャンペーン」が博多駅前広場で開催されました。  
婦人会からも3人が参加し、県や県警、地域の防犯協会のかたがたなど、約300人が参加しました。

「福岡県を、人も車も多いが事故は少ない県にしたい」と、知事のあいさつがありました。また、県警によると、「飲酒運転の事故数は、序々に減少のみだが、意識の改革はまだまだで、捕まらなければいい」が7割とのアンケート結果に表れ、今まで以上に効果的な取り締まりをして、飲酒運転を許さない環境づくりをしたいと呼び掛けがありました。

自分の大切な人も巻き込む飲酒運転撲滅と啓発運動の大切さを改めて感じました。

## 宗像地区防火委員会定例会への参加

8月22日、宗像地区幼少年、婦人防火委員会定例会が、宗像消防署本部で開催されました。  
宗像消防署長を会長とし、8団体の消防団で結成され、福津市女性防火クラブも委員会として参加しています。  
春秋の火災予防普及啓発活動、定例会、役員研修会、警報器設置アンケート、福岡県知事表彰などの1年間の取り組みを、発表しました。

問い合わせ 井手利子 ☎42・2524

## 【川柳「虹の会」】

これこちやんきようもいちにちげんきでね  
六歳 藤本こころ  
信号きおおだんほどういい仲間  
小一 安西 夏海  
プール行きゴーグルとればパンダさん  
中一 安西 七海  
縁と和と自然よ亡父の声を聴く  
奥 節子  
ドラマとはちがう私のドラマあり  
安井 秀子  
添えた手を払われながら介護する  
空谷 弘道  
二回目の五輪見るまで死にはせぬ  
松井 貞子  
梅雨明けてわが世と騒ぐ蟬しぐれ  
久保山裕昭  
トラブルで人のやさしさ胸に染む  
林田恵津子  
揚げ羽蝶毎日窓に逢いにくる  
村山 明美  
空蟬の生きる執念爪あとに  
河内やすこ  
たまにはと夜遊びをする風仙花  
柳田 涼子  
台風が去り秋風が頬なでる  
中山 きえ  
友もまた娘に恵まれるおめでどう  
下釜 京子  
何かある玄関の靴畏まる  
東 浩子  
沼の底かっぱも少子化が進む  
長井すみ子  
ひと祈の違ひ二人で埋めていく  
水谷そう美

## 【海】

緑陰に捨てられ人形目を開く  
つるみつお  
立話蚊にまどわされて踊り出す  
前田フヂエ  
朝六時蟬のアラーム目覚ましと  
小林 淑子  
手を通すことなき浴衣のたたみしわ  
田中 照子  
ひまわりや三兄弟の野球帽  
岡部ヤエ子  
蟬しぐれ団地の子みな成人す  
凡 天  
遠雷や郷の便りのとどまりて  
原田 令子

## 【津屋崎俳句会】

鶏頭の時をまとひて濃きまして  
松尾 忠義  
草蕎麦の道よりしばし古寺の坂  
鈴木 敦子  
盆とんぼ幼き頃の家族かな  
室元松希與  
友と逢う友の涙目濃あどさい  
熊本 栄美  
一生はあつと言ふ間よ明け易し  
熊本 隼

薄 多佳子  
松下 桂子  
石田フサ子  
廣渡 絹代  
廣渡 久和  
西山 典子  
納富 早苗  
塩毛 信子  
目代タカ子  
高見 英夫  
山田 章  
坂井 八郎  
田中二史子  
畑迫みさを  
木下 正治

## 俳句【太郎丸俳句会】

買い出しや大緑蔭に合流す  
木下 正治  
虚ろなる埴輪の眼秋暑し  
畑迫みさを  
水面を軽く均してあめんぼう  
田中二史子  
みちのくの復興きざす蕎麦の花  
坂井 八郎  
母と立つ野辺の送りの大夕焼  
山田 章  
新涼や研ぎ澄まされし鎌の先  
高見 英夫  
ひとり居や夫の好みしなすび漬  
中村加寿子  
初かぼちや切るに主の出番かな  
目代タカ子  
ぶつぶつと貝の呟き秋渚  
塩毛 信子  
滝見ゆる座敷に呼ばれ鯉の膳  
納富 早苗  
鈴虫や母の命日ほぐれゆく  
西山 典子  
吊されし軍服にある汗の染み  
廣渡 久和  
盆の家在りし日眺む母と兄  
廣渡 絹代  
ひと夏を日本で過ごす幼稚園  
石田フサ子  
送り火や私の余生続きをり  
松下 桂子  
天候の異変おろおろ九月くる  
薄 多佳子

## 短歌【わたつみ短歌会詠草】

玄関に訪れしひとは微笑みて  
野部フクヨ  
小さな孫の靴を手にする  
野部フクヨ  
言うまいと決めてはおれどくり返す  
立居する度「よいしょどっこいしょ」  
浜崎 敏江  
さわやかな声かかりしと振り向けば  
山形 四郎  
吾には非ずで敵様がいた  
山形 四郎  
ここだけの話だからとMの言う  
北冨れい子  
内緒は私で幾人めだらう  
北冨れい子  
梅雨空の鬱吹きとばして明色の  
ひまわり咲けり身の丈ほどに  
島崎 渚  
これと言う短歌ができず苦しみて  
銭花 治代  
推敲かさねる時間惜しまず

## 【一般投稿】短歌

十六才初めてのデートは恋の浦  
チャリを飛ばして汗を飛ばして  
富田 浮風  
黄昏れを寂かに一人夕御飯  
かみしめ噛みしむああ一人きり  
太陽より距離絶妙の此の  
知的生命の星に争ひ絶えず  
霧の中の幻想的な恋の歌  
わたしがヒロインとなって唱ふよ  
山本 夏枝  
少しボケクスリ飲むのはよく忘れ  
酒は欠かさず規則正しく  
宙 燃  
爆走族の今日もお出ましか  
悲鳴のごとき音の響けり  
野間 精一

## 【一般投稿】俳句・川柳

かわせみの川面をすべるサファイアブルー  
そののちわれはなんいもいらぬ  
宗像 治子  
孫の恋空港の別れ思いやり  
胸キユンとして夏は過ぎゆく  
坂口 怜子  
老ひの振る黄色い小旗に歴史あり  
小さき歴史のゼブラに始まる  
方木 修一  
露の情けに生きのびて  
放たれし野に道さがす  
本間 厚  
四日目は北極圏過クイズあり  
神ネプチューンは優勝ジャパン(男)  
ボード街大きなストアブティック  
プルン・クラツカ土産に買った  
阿部 英子

軌道修正母の手綱は愛で引く  
ルビ打って下さい今どきの名前  
中原 恵子  
身の中に雨音たてて秋来たる  
赤とんぼ透き通る風まといけり  
佐々木冨子  
恋と云う空気も吸ったシルバーたち  
蟬り解くその秘訣目で笑う  
中島 久次  
蜻蛉舞うボール横目に草の上  
寂しさや夕暮れ時の法師蟬  
古賀新太郎  
動けないまでに血を吸ふ蚊の阿房  
客去ると待ち帯とく暑さかな  
菅田 隆一  
咲き残るコスモスゆれておどぎかな  
本間 厚

## 囲碁・将棋大会 結果

### 市実年囲碁会8月例会

今回は、10月7日(第1火曜日)、10月21日(第3火曜日)午前10時受付締め切りにより、中央公民館和室で開催します。

	1位	2位	3位
1	佐藤 弘	岩谷 巖	吉田 哲雄
2	東 治夫	魚住 洋二	田中 英則
3	中嶋 孚	花田 和彦	佐藤 辰夫
4	宮川 義信	須貝 健一	永島 和彦
5	堺屋 光男	桜井 峰治	東 輝雄
6	中嶋 一	宗平 正	安田 礼一
7	灘邊 英雄	阿部 善行	船津 正和
8	桜井 二郎	荒巻 涉	相部 清人
9	平 輝美	立和田 實	森山 英明
10	坂井 衛	大塚 俊一	安室 典忠

連 満生 忠雄 ☎43・2420

### 福津市将棋同好会8月例会

	1位	2位	3位
A	滝口 純一	北原 端三	春日 久行
B	佐藤幸四郎	中村 勝利	村上 良明
C	工藤 幸夫	赤星 文雄	大隈 勲
D	松原 恒二	実崎 雄太	井上 安高
E	木道 健一	吉田 弘	中島 宗行
F	松尾 俊雄	高田 治夫	仲村 輝美

連 吉村 友行 ☎43・1308

### 福津市囲碁会8月例会

今回は、10月12日(第2日曜日)午前10時受付締め切りにより、中央公民館和室で開催します。

	1位	2位	3位
1	今丸 溟㊤	大野 政嗣㊤	執行 清春㊤
2	猪俣 征雄㊤	太田 隆晴㊤	菅原 勝弘㊤
3	山崎 和夫㊤	千綿 勝㊤	田中 英則㊤
4	荻野 力㊤	井本 雅文㊤	加村 光義㊤
5	林田 健介㊤	中嶋 孚㊤	井手 美德㊤
6	須貝 健一㊤	水上 重文㊤	内場 和光㊤
7	廣瀬 博喜㊤	玉井 國雄㊤	内田 義徳㊤
8	上野 勲㊤	塚崎 國茂㊤	堺 高之㊤
9	春藤 哲夫㊤	竹山 晃㊤	城野 正雄㊤

連 井本 雅文 ☎42・0566 三原 敏男 ☎42・3916  
㊤は二段、㊤は2級

### 津屋崎囲碁同好会8月例会

今回は、10月25日(土)午前10時から文化会館で開催します。

	1位	2位	3位
A	執行 清春㊤	今泉 武志㊤	今丸 溟㊤
B	中嶋 孚㊤	宮川 義信㊤	永島 和彦㊤
C	藤井 修㊤	岡田 和恵㊤	柳川 満㊤
D	竹山 晃㊤	山本 正三㊤	大塚 俊一㊤

連 中嶋 孚 ☎52・2802 ㊤は二段、㊤は2級